

こ  
ど  
も  
た  
ち  
の  
未  
来  
の  
た  
め  
に  
・  
・

# ファミリーマート ありがとうの手紙てがみコンテスト

最優秀作品賞  
～2017～

受賞作品集

# ご報告にあたって



この度は、『ファミリーマート ありがとうの手紙コンテスト2017』に  
作品応募をいただき、誠にありがとうございました。

本コンテストは、未来を担うこどもたちの豊かな心を育て、  
感謝の気持ちを大切にし、『ありがとう』という言葉を素直に言える人へと  
成長していただくことを目的に2009年より実施しております。

9回目を数える今回は、全国から34,102通のご応募をいただきました。

こどもたちが生活の中で感じたたくさんの『ありがとう』を表現した作品の数々を拝見しますと、  
普段はなかなか伝えられない感謝の気持ちを手紙というかたちで、考え、伝えるきっかけ  
として、この取り組みがお役に立てたことを大変うれしく思っております。

本作品集は『最優秀作品賞』に選ばれた21作品の  
ご紹介を中心に構成しております。こころあたたまる  
手紙のひとつひとつをお読みいただければ幸いです。

次年度、本コンテストは10回目を迎えることになります。  
長年に渡り、授業の一環として、あるいは夏休みの宿題として  
ご活用いただいたことを先生方、保護者の皆さまをはじめ  
関係各位に深く感謝いたしますとともに、この活動の社会的意義が  
年を重ねるごとに高まっていることに身の引き締まる思いです。

『ありがとう』という言葉は、感謝を伝えるだけでなく、  
伝えられた人を幸せな気持ちにしてくれます。本コンテストを通じて、  
このすばらしい言葉がそれぞれの地域でたくさん行き交うことを切に願い、  
今後も主催してまいりたいと存じます。  
次回もたくさんのご応募を心よりお待ちしております。

平成30年1月吉日

株式会社 ファミリーマート

代表取締役社長 澤田 貴司

# ファミリーマート ありがとうの手紙コンテスト2017

今年度9回目となる本コンテストは、夏休みの前に全国19,943校・639万児童に向けてご案内し、結果6月1日から9月30日の約4ヶ月の間で、応募総数34,102通にも上るこころあたたまる作品をいただきました。甲乙つけがたい力作ぞろいの中から選ばれた、全国7つのブロックを代表する最優秀作品賞全21作品、審査員特別賞全35作品、学校・団体賞全7校・団体をご紹介します。なお、本コンテストの詳細報告は、ファミリーマートのホームページでもご紹介させていただいております。<http://www.family.co.jp/arigatou2017>

- 最優秀作品賞受賞作品紹介 ..... 4
- 審査員特別賞受賞作品紹介 ..... 25
- 学校・団体賞受賞校・団体紹介 ..... 32

## こども支援活動

ファミリーマートの社会貢献テーマである「こども支援」について、代表的な活動事例をご紹介します。これらの次世代を育成するさまざまな活動を通して、家族を、地域社会を、より良い将来を応援していきます。

- その他の活動 ..... 33

## 実施概要

**主催** 株式会社 ファミリーマート

**後援** 全国連合小学校長会

全国市町村教育委員会連合会

全国小学校国語教育研究会

全国小学校道德教育研究会

全国小学校生活科・  
総合的な学習教育研究協議会

生活科教育研究会

社団法人 日本家庭生活研究協会

株式会社 教育新聞社

**応募期間** 平成29年6月1日(木)～9月30日(土)

**応募資格** 小学校1年生～6年生

**審査** 一次、二次、最終審査会と3回の審査を経て決定

**最優秀作品賞** 低学年部門(1・2年生) 各ブロック1名 合計7名

中学年部門(3・4年生) 各ブロック1名 合計7名

高学年部門(5・6年生) 各ブロック1名 合計7名

\*全国を7ブロックに分割し、審査を実施

**審査員特別賞** 各ブロック5名 合計35名

**学校・団体賞** 各ブロック1校・団体 合計7校・団体

**最終審査会** 平成29年12月5日(火)

**応募総数** 34,102通



# 審査員講評



審査長

ジャーナリスト  
**池上 彰**

今年で9回目を迎えた「ありがとうの手紙コンテスト」。工夫をこらした書き出しだったり、きめ細かい描写があつたりと、こどもたちの文章力が回を重ねることに向上しているのを感じます。このコンテストを機に、こどもたちは「ありがとう」を伝えたい人のことを一生懸命考えたと思います。そのなかで、自分は一人で生きているのではなく、まわりの人たちに支えられて生きていることに気づいたのでしょうか。だからこそ、こどもたちの心からの「ありがとう」が作品に表れているのだと思います。

勇気を出して「ありがとう」と言ったら、相手からも「ありがとう」の言葉が返ってきてお互いにうれしくなる。「ありがとう」は、まさに魔法の言葉です。このコンテストは来年10回目を迎えますが、さらにたくさんのかどもたちが応募してくれる期待しています。



審査員

児童文学作家  
**こやま 峰子**

審査をしていて感じるのは、こどもたちは社会のことを本当によく見て、理解しているということです。例えば、今回の作品の中に、訪問看護師さんへ宛てた手紙があり、大好きなおじいちゃんご家ですごせたのは訪問看護師さんたちのおかげですと書かれていました。そうしたさまざまな人のサポートがあって私たちは生きているということを理解し、感謝の気持ちを表現できるのはすばらしいことだと思います。このコンテストを機に、たくさんのこどもたちが自分を取り巻く人やランドセルなどのモノに関心をもち、感謝の気持ちを言葉で伝えることの大切さを感じてくれることを願っています。



審査員

株式会社 小峰書店  
代表取締役社長

**小峰 紀雄**

こどもたちの作品から感じられるのは、こどもたちがけなげに一生懸命生きている姿です。「ありがとう」という言葉は、その子が生きる意味を発見し、成長の糧になる命の言葉です。こどもたちが手紙に書くテーマは、父母、祖父母、兄弟、友達、先生、地域の人たち、動物、自然、モノなど多様です。これらのテーマについて「ありがとう」をキーワードにして書くことにより、こどもたちは生きることの意味を考え、発見し、明日に向かって生きる励みにしようとしています。このコンテストがさらに広がり、たくさんのこどもたちが応募してくれることを期待しています。



審査員

日本ペンクラブ常務理事  
日本国際児童図書評議会副会長

**野上 晓**

近年、子どもたちの読む力・書く力の低下が懸念されていますが、「ありがとうの手紙コンテスト」の審査員として作品を読んでいると、子どもたちが身の回りのことを本当によく観察し、じっくりと考え、そして自分の思いを文章でしっかりと表現する力をもっていることがわかり、とてもうれしくなります。また、表現スタイルに工夫をこらしたり、インパクトのあるイラストを配したり、どの作品にも新しいアイデアや仕掛けが施されていることに驚きと感動を覚えます。回数を重ねるごとに作品のレベルが向上していく「ありがとうの手紙コンテスト」の今後がますます楽しみです。



審査員

株式会社ファミリーマート  
取締役 常務執行役員

**久保 勲**

第9回を迎えた「ありがとうの手紙コンテスト」に全国から34,102通もの応募をいただき誠にありがとうございました。今回初めて審査員を務めさせていただきましたが、こどもたちの優れた文章力に驚きと感銘を受けました。ひとりひとりが生きている、生かされていることに対し、感謝の気持ちを素直に伝えることはとても大切です。このコンテストは来年第10回目を迎えます。これからもこどもたちが周りの人や社会、自然や物に対して感謝の気持ちを持ち続けてもらえるきっかけとなるよう、このコンテストを続けていきたいと考えております。

# なお子先生へ

なお子先生、お元気ですか？おなかの赤ちゃんも元気ですか？わたしは、楽しい夏休みをすきしています。

2年生になって、たんにいのなお子先生がこれから、学校に行くのかいやになりました。学校のことを考えるとなみみたいかたくさんありました。ごめんなさい。

お母さんが、そのことを先生と話してくれました。先生も、わたしとたくさん話してくれました。たくさん話しているうちに、わたしは、なお子先生が大好きになりました。

なお子先生、まいあ校もんで、わたしをまっていてくれてありがとうございます。先生がわらてあたまをなでてくれるのが、すううれしかったよ。がんばりカードありがとうございます。カードにこうこうひびーるをはるのか、あづく楽しもたぐちゅうてごめんね。1学年、1日も休まず、学校に行けたのは、先生のおかげです。本とうにあります。

なお子先生にも、がんばりカードをプレゼントします。元気な赤ちゃんが生まれたら、先生にこうこうひびーるをあげます。赤ちゃんといっしょにあいに来てください。

まつやし めいより

なお子先生がんばりカード

けいかな赤ちゃんが生まれたら  
こうこうひびーるをゲット！



低学年の部

最優秀作品賞

審査員から

担任の先生との思い出が丹念に描かれている。先生からもらった「がんばりカード」をお返しにプレゼントしているのも愛らしい。

まつやし めい  
松林 愛依さん(2年)  
会津若松市立一箕小学校

か  
と  
つ  
り  
あ

## 2年1組だったみんなへ

わたしがこっせつした時、たくさんたすけてくれて  
ありがとう。

毎朝、しょうこう口から教室までランドセルを持ってくれたこと、  
給食を運んでくれたこと、トイレの前で松ばづえをあずかって  
くれたこと、ぜんぶぜんぶぜんぶうれしかったよ。

じつはわたし、こっせつした日、びょういんて大声で泣いたんだ。  
足がじんじんいたむし、動かせなくなっちゃったし、ずっと楽しみにしていた  
校外学習にも行けなくなっちゃって、くやしくてかづかりして、かない  
なみだが止まらなかたよ。たゞけど、そのつきの日松ばづえで

学校に行ったら、みんながすぐにかけよってきてくれて、だいじよ  
うふげばよ、手伝うからねっていっぱい声をかけてくれたよね。  
今度はうれしくてあったかいなみだがでたよ。不自由なことは  
たくさんあったけど、みんなのおかげで毎日楽しく元気

ばれました。みんな大好き。なにかあったら、今度  
は私がみんなのお手伝いをするからね。  
これからもよろしくね。

かなでより

北海道  
東北  
ブロック

中学年  
年の部

## 最優秀作品賞

すずき かなで  
鈴木 花奏さん(3年)  
仙台市立小松島小学校

審査員から

骨折をしたときの悲しい涙が、クラスメイトのやさしさに触れ  
あたたかい涙に変わったという表現がよい。虹を配したデザインも楽しい。

## 最優秀作品賞

審査員から

手紙をメガネの形にするアイデアがユニーク。すてきなメガネと出会えたことで、  
新しい世界を発見できた喜びが文章から伝わってくる。

ななみ  
七見 韶さん(6年)  
ひびき  
白河市立みさか小学校



メガネくんへ  
「めがねを使用してください」と  
そう言われたとき、私の顔は真っ白になりました。  
目の前が真っ暗になつた。  
「なんでめがねをかけなければならないの？」  
心の中でこうさけんじました。  
「はあ…」めがね屋さんの前で私はため息をついた。気のりがしないまま自動ドアをくぐりぬけると、そこには色とりどりで、あらゆるデザインのめがねが私の事を出向かえてくれました。

その中から、私が選んだのがあなただった。  
次日の日。私はあなたをかけて夢枕をした。えしたら、いつも歩いていた道を歩くの景色が一瞬と大きく、明るく見えた。  
昨日とは違う新しい世界を多くの人が楽しむようになったんだ。一度は本当の現実や自分の景色を忘れがちでした。そしてこれからもここに戻してくれたあなた。そしてこれからもうありがとう。そしてこれからもよろしく。

ハタッチおじさん

（お）かづくにゅうかくは「かりて、まい  
にちなれていたとき おじさんがあいまし  
た。ないでいるぼくにかかるのたまごをみせて  
くれてかかるのたまごをまいにちみてけりま  
いからこうしてねと云ってくれました。  
それから、まいにちかづくにいくとき、かかる  
ときもかかるのたまごをみていました。  
おじさんはまいにちみちにしてくれました。  
ぼくは、かかるのおじさんはふくどにました。  
でも、かかるのおじさんは、みんなからハタッチ  
おじさんははれでていました。いつもハタッチ  
してくれて、ぼくは、うれしいです。がうこうにかかる  
うになりました。ハタッチおじさんありがとうございます。  
ぼくもいまはハタッチおじさんはんでいます。

あめみやゆうせいより

低学年の部

最優秀作品賞

あめみや ゆうせい  
雨宮 佑青さん（1年）  
横浜市立和泉小学校

審査員から

通学路で見守りをしてくれているおじさんとの心の交流が丁寧に描かれている。  
思い出にちなんだおたまじゃくしの折り紙がかわいらしい。

関東  
1  
ブロック

おじいちゃん、おばあちゃんだんだん。

私は、夏休み、島根県のおきの島<sup>ゆ</sup>に行<sup>つ</sup>きました。

人口一万四千人の小さな島<sup>で</sup>、ここへはおじいちゃんと、おばあちゃんが連れて行ってくれました。

「だんだん」とはおきの方言で、「ありがとう」という意味です。

この小さな島には、たくさん、「キセキ」がありました。八百才の杉の木や、色々な神様が住んでいる神社。海の上に自然に出来た、ト型や鉄ぼう型の岩。エメラルドグリーンの海。夜光虫の光は宝石のよう。どれも見たことのない景色でした。

時に印象に残ったのは、ローソク島<sup>で</sup>す。きれいな夕日を後ろにした、ローソク型の岩は、その名の通りバースデーケーキのローソクの様に光っていて、「これが自然にできた物?!」とおどろき、感心しました。

この夏私はおじいちゃんとおばあちゃんのおかげで生まれて初めてたくさんの「奇跡」を見せてもらいました。おじいちゃん、おばあちゃん、本当に「だんだん」。



中学年の部

## 最優秀作品賞

審査員から



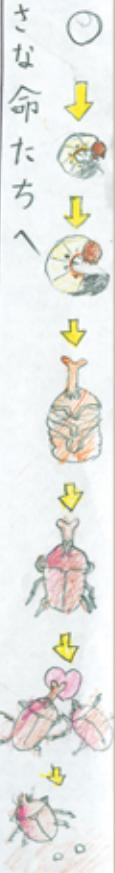
優れた文章力により、旅行中に見た奇跡の光景を読み手にありありとイメージさせる。  
幻想的な色合いで描かれたイラストもすばらしい。

さいとう

斎藤エミリー諸桜さん(4年)

小田原市立久野小学校

## 小さな命たちへ



天国で元気にしていますか？私がカブト虫達を飼つ  
ようになつたのは、おじいちゃんがくれたから。その時は、  
飼うだけだったけど、四つ六年生になつたら、「育てる」ことに  
したんだ。

友達から、毎年よう虫をもうて飼つていろと発見がたくさん  
あり、我家のアイドルだつたんだよ。よう虫の時、もりもり  
土を食べて、土がすぐフンに変わつた。土をかえるた  
め、ケースをひっくり返すと米つぶりようだつた卵から、  
いつのまにか手のひらサイズのよう虫になつた。土をかえる  
ごとに、ひとまわり大きくなつていいくので、いつもおどろかされ  
ていたよ。さなぎになる時期になると、毎年必ず一匹  
は、よく見える場所にさなぎをつくってくれたので、観察がとても  
しやすかつたよ。でも、十五匹もさなぎになつたのに、四匹し  
か成虫にならなかた。もっとちゃんとお世話をすればよかつた  
かな。来年は同じようにならないようばしむくちゃいけない  
と思つて、成虫になり、せまいケースの中でもブンブン  
飛ぶ姿は元気をもらつたよ。一つやつの体と、大きなつの  
その姿に私は自慢げだった。いつまでも見ていたがた  
よ。オスとメスが文遊びをしていろ所もみれたし、カブト虫  
が命のバトンをわたす所が見れて、動物ってすごいな  
と思つたよ。成虫になつてくれて、カブト虫の暮らしをのぞ  
かせてくれて、ありがとう。

たくさん命をむだにしてしまつたし、本当は、雑木林で、  
思いつきり飛びたがつたかもしれないけれど、力強く  
成長してくれた。カブト虫が成長して大きくなつて、く姿  
は、私も、家族も、れしかつたんだよ。たくさん命の出を、ありがとう。

佐藤 弥空



## 最優秀作品賞

さとう みそら  
**佐藤 弥空さん(6年)**  
相模原市立鶴の台小学校

高学年の部

審査員から

カブトムシの飼育の様子がとても丁寧に、具体的に描かれている。  
小さな命に対する感謝の気持ちがよく表現されている。

おこしょばあち

ん  
ます  
一  
たけ  
とら

「あはははは。」  
大きな二歳のからくのは、ぼくのはあち。ん  
だ。かつのけは、ぼくよりうじかくて、まと  
この人みだりなんだよ。大きな口をあけて、  
めあほそめて、りつもわらってはいる。どんな  
声あち。んのわらい。二歳は、じえのひとよ  
でさしんすゑ。くげいだ。じいちゃんが、しづか  
にテレコきつてはいるのに、てなりでまわ、ゲ  
テゲテとわらってはいる。ぶふろからでてくろ  
て、あがなくて、口が、うめほしみたじくが  
るんだ。  
ほみすやしらひて、はあち。んみだりに、  
あがめほしにまると。  
こ、あのがり口をつくる。ほんとくに、  
へんちんや。

「あははははは。」  
のほしの口は、へのじになる。  
「べんき。ふすりも、大せつかことだ。」  
と、おくる。すゑで、がみなりかあちだよ。フ  
に、「ゴロゴロトカーン。」て、おごろくは日  
ある日、「ああち。んが、びくくりんく、は  
こぼれや。おなかがいたり」とりて、ぼくち  
んのがは、口だけじ。がくて、がまち、  
しわしわにまつて、くせ。ついで、みんちが、  
パタパタと、びくびくんぶり。こしきよ。の  
で、ぼくは、はあち。んがなくなりてしま  
うをがして、とてそこわが。た。ほくひが  
まで、へわしわにまつて、た。ほあち  
んのわくとく。が、ひびきて、なうり。の、  
かは、とてせしむがで、てけいの、玉クタク  
チクタクというあとが、じーのながに、ひび  
くじたんだ。ぱまち。が、やすしくして  
くれ下こて、がみなりの、「うによること、  
大きが、一ぞわいこと、いろいろなばあ  
かは、ぼくのまきたまのながで、じわ  
わ。」

「にが、いたよ。なみだがくまれる。うぶむ  
せばれど、ぐて、くらみて。まくがな  
じてしま、下り、かなし、もちが、でしきたよ。  
はあち。んのびじた、す、といひ、てじたよ。  
すこしこ、ああち。んが、かーく、てめーた。  
れあふれてしまふとあち、せんた。まくは、  
じしまよ。下り、かなし、もちが、でしきたよ。  
はあち。んのびじた、す、といひ、てじたよ。  
すこしこ、ああち。んが、かーく、てめーた。  
ほ。として、むかがまとった。まくは、  
も、じつものよつて、大きな口をあけて、大  
きうつえで、わらっていろ。かみなりきよよ  
したり、くも、だり、しわしわいろいろな  
かよをするけれど、や、ぱり、わらっては  
かよが、一ざんががやいでいるよ。す、とす  
と、かがわくえびおで、ぼくのだい。五つで  
いつか。ぱあち。ん、じつも、ありがとづ。

関東

2

ブロック

低学年の部

最優秀作品賞

ますこ たけとら  
益子 武虎さん(1年)  
印西市立高花小学校

審査員から

「あはははは。」という祖母の笑い声による導入が秀逸。

祖母の人柄や祖母への愛情がとてもよく表現されており、深い感動を覚える。



## 「ドイツにいるパパへ

「パパ元気ですか？パパがドイツに行ってから2ヶ月たつけど、ちゃんと自分でそうじやせんなくしてますか？少し心配いします。

こっちはみんな元気です。わたしは夏休みに入って10メートル泳げるようになったし、りんたろうは自分の名前が書けるようになったよ。さうはさく近く「ニャンニャン」「ワンワン」って動物の名前を教えてくれるんだよ。

パパが日本にいた時はいつも話しができただけど、そんな当たり前のことができない今は、1日1回電話でパパの顔を見て今日の出来事を聞いてもらうのが楽しみです。

この間空手のし合いで負けちゃった時、やじょうぶ、次はがんばれ！ふうかならできるぞ！！」ってはげましてくれてありがとう。落ちこんでたけどすごくやる気づけられました。次は「勝ったよ！」、てほうこくできるようにがんばるね。

電話を通して家ぞくが1つにつながって、今日も1日みんな元気にすごせたことがすごく幸せだなって感じるよ。

パパ、大好き！

毎日電話をありがとう。

今夜もみんなで待ってるからね!!

ふ、うかより



田島 隆文 校長先生へ。

田島 校長先生、ありがとうございました。

校長先生は、ぼくたちが困ったことがあると、助けてくれたり相談にのってくれます。

田島 校長先生は、いつもニコニコして優しく、誰のなやみでも解決できる、スーパー校長先生です。

僕が一年生の時でした。

友達にいじめという意識はなかったのかもしれないと、毎日のようにいやなことをされて、困っていました。

ある日、苦しくなった僕は校長先生に相談しました。

校長先生は、「それを“いじめ”というんだよ」と教えてくださいました。

そのおかげで、担任の先生も注意して見て下さり。いじめはなくなりました。

その後ずっと、僕をみつけると声をかけてくれたり、優しく接してくださいました。

このことをきっかけにして、僕は空手を始めました。

五年生になった今、誰とでも仲良く、元気に過ごしています。

それどころか、誰かか友達をいじめたりしていると、「やめろよ」と声に出して言えるようになりました。

心も体も強くなりました。

田島 校長先生がいなければ、空手をやっていなければ、言いたいことも言えない、心から弱いままの僕だったかもしれません。

田島 校長先生が退職してしまって、とてもさびしいです。校長先生が話してくれたことや、教えてくださったことを支えに、僕はこれからもがんばります。

田島 校長先生に会いたくなっちゃったから、また行政センターに行きますね。

校長先生、本当にありがとうございました。

関東  
2  
ブロック

埼川西小学校 伊藤 快

高学年  
年の部

最優秀作品賞

いとう  
かい  
伊藤 快さん(5年)  
太田市立埼川西小学校

審査員から

すばらしい校長先生との思い出が丁寧に綴られている。

「心も体も強くなりました」と自分の成長をまっすぐに報告する姿がとてもさわやか。

おじいちゃんへ。

おじいちゃんとあわかれじ、もうすぐ2年がたつね。  
わたしは2年生になつたよ。  
いなにに行くと、今もおじいちゃんのいがる  
よ。そのいすに、お兄ちゃんやお姉ちゃんがす  
わ。ていると、「いいちゃんとてお」と言いたが  
くすぐり、いすをとりかえしにきたこと、思い出  
すよ。

セキセイインコのピーちゃんを、とりかごが出て  
見せてくれたこと、こうえんのコ化えさをあけ、  
つれて行ってもらつたこと、おじいちゃんの作った  
竹とんぼが「高く高く」とんだこと、わたしのア  
ノをもといつてくれ、と、何度も聞きたがつた、  
みたけ海ががて、ひれんしゃがり、と手をたたいて  
ろこんでいたこと。みんな、あほれているよ。

おじいちゃんが「入いんしからすけた日、あ見ま  
にに行って、おじいちゃんとあく手をしたよ」「お前とお母  
はあたかいな」と言ったね。「また来るね」と  
手をふってわかれられたね。でも、そのまま、  
おじいちゃんは天国へ行っちゃつたね。

おじいちゃんのおそしき。ないたかありはい  
けないと思って、一生けんわりが「マン  
していたのに、さいごはないちゃつたよ。  
もう、あえなくいんたね。もう、あそべない  
んたね。でも、ピーピーがんばるこれんば  
するから、ひくときは開きをさせてね。  
おじいちゃんたくさん思い出、ありがとう

♪



心葉より



低学年の部

## 最優秀作品賞

審査員から

大好きな祖父との思い出がきめ細かく描かれている。

かとう ことは  
**加藤 心葉さん(2年)**  
諏訪市立中洲小学校

祖父のお葬式で、「ガマンしていたのに、最後は泣いちゃつたよ」という表現が心に残る。

# かじ川先生へ

「がんばればできる

この一年間、先生はぼくによくこのことばを言ってくれました。ぼくは、いままでにがてなことをあきらめかけていました。でも、先生はこう言ってぼくにいろんなことをちゅうせんさせてくれました。

たとえば、とめ、ほね、はらいまで気をつけて字をきれいに書くことや、はっぱーまいーまいまでしっかり見て絵をかくことです。さいしょはめんどうだなと思つたこともあります。たけい、先生のたくさんのおうえんのおかげで少しずつ上手になってほかの人にもほめてもらえてとてもうれしかったです。

それから、ぼくの歩くれんしゅうにたくさんつきあってくれてありがとうございます。そのおかげでなかよしきゅうの校外学習では、ゆっくりだったけど、ほこうきてみんなと一緒に六キロメートルも歩くことができました。その時のかんじうは一生忘れません。

この一年間でぼくは、先生からがんばればできるようになるという学びました。歩くこともきっとしますだと思ひます。今はまだほこうきてしか歩くことができないけど、これからもあきらめずにがんばって歩けるようになりたいです。

歩けるようになるまで"の道のりは長いと思ひます。でも、先生に教えてもらった、がんばればできるということをわすれずこれからも歩みづけます。

かじ川先生、本当にありがとうございました。

吉越 帆高



中学年の部

最優秀作品賞

審査員から



先生への感謝が具体的なエピソードからよく伝わる。

「がんばればできる」という先生の教えを胸に歩んでいくという誓いがたのもしい。

よしこし ほたか  
吉越 帆高さん(3年)  
富山市立堀川小学校

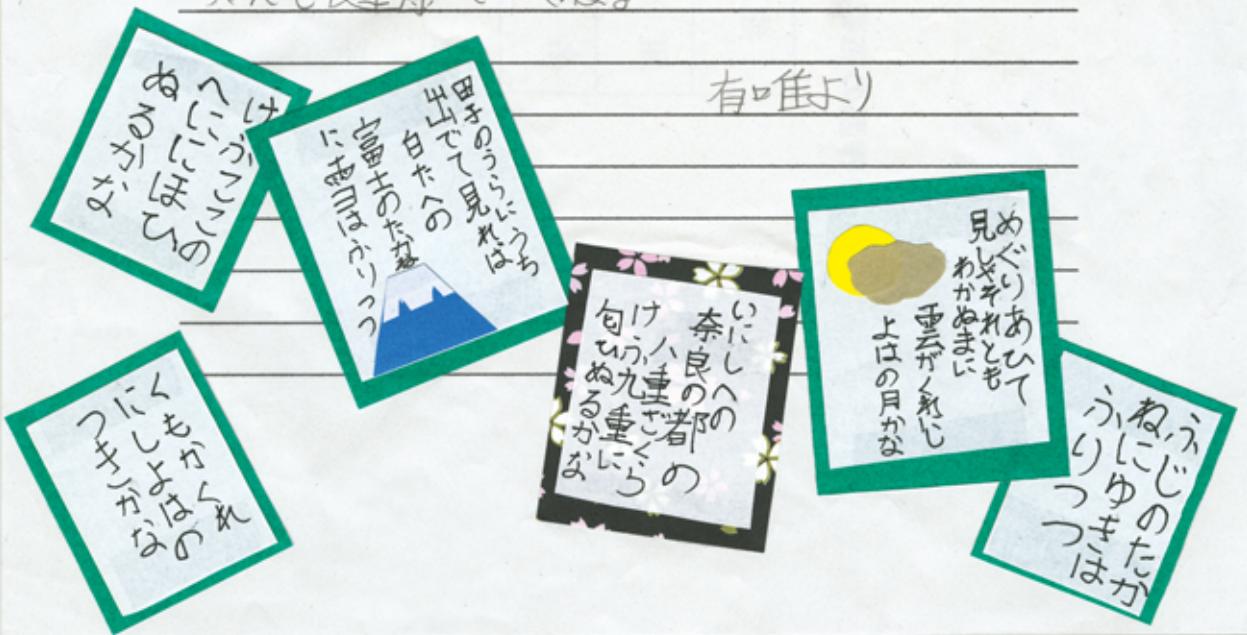
## おばあちゃんへ

おばあちゃん、今年の夏は、京都に連れて行ってくれてありがとう。お正月に二人で百人一首かるたをした時に、私はおばあちゃんに負けて、とてもくやしかったよ。おばあちゃんだけ、余裕で勝てると思っていたんだ。でも、おばあちゃんが毎朝、百人一首を勉強している事を知っているから、負けたのは、私の努力が不足だと思って、あれから一生懸命覚えたよ。

一緒に百人一首のゆかりの地を見た中、足が痛いのに、京都方矢行を計画して連れてってくれてありがとう。京都の夏は暑かったけど、昔にタイムスリップしたみたいにな気持ちになったね。ここに、私の好きな紫式部伊勢大輔がいたんだなあと思ったら、不思議な気分になったよ。嵐山から見下す小倉山もよがったね。京都方矢行へ行ってますます百人一首が大好きになれたよ。

来年のお正月のかるた勝負は私が勝つから、おばあちゃんも健康でいてね♪

### 有唯より





おばあちゃんへ



おばあちゃんへ  
いつもおはなをプレゼント  
してくれてありがとう。

おばあちゃんのおはながあるといえのなかが、しあわせになります。  
おはなのせんせいのおばあちゃんは、  
まほうつかいみたいです。おまたおはなで  
つくりかたをおしえてくれたときは、とても  
うれしかったです。ながいきして、いつぱい  
おはなのことをおしえてね。おれいのけん  
がついてるよ。

みやじま かほ

おてつた“れい  
けん

もうじ  
けん

みずやまり  
けん

低学年の部

## 最優秀作品賞

審査員から

お花の先生をしている祖母への思いが、素直な文章で表現されている。  
お花を開けると「お手伝い券」が入っている工夫も楽しい。

みやじま かほ  
宮島 花歩さん(1年)  
大阪市立南田辺小学校



## おじいちゃんのまほうの手

大きって、さあくって、アニパンしたおじいちゃんの手が私は大好きです。実は、おじいちゃんの手には、えしきな力があります。だって、お花や植え木を育てる事上手だし、犬小屋や、竹馬も了、と言う間に作っちゃいます。そして何よりも、おいしい食べ物をえらぶ事がとっても上手です。おじいちゃんが、私のためにえらんでくれたあまいくだ物を一緒に食べる事がいつも楽しみでした。

でも…。とつぜん、去年の10月にのうこうそくでたおれで急きゅう車で運ばれたびょういんの先生に、「おそらく、ねたさりの生活になります。」としんだんされました。

左かわの体が全然動かなくなってしまって、すごく、すぐくかなしかったです。夜中におばあちゃんから連らくをもらって、大急ぎでびょういんへかけつけた時、私の大好きないつものおじいちゃんとはちがう知らない人に見えて、8歳の私でも(これは、大へんびよう気なんだ。ねたさりって? おじいちゃんはどうなるんだろう?)すごく不安な気持ちからかなしくっていっぱい泣いたけれど、おじいちゃんは『何くそ! 医者は動かないって言ったけれど、せったい歩いて家に帰るぞ!』と動く右手で左かわをマッサージしたり、きんかトレーニングやりハビリにとりくんでいたら、本当に左かわの顔と手足がしづしづ動き出して、ねたさりとしんだんしたお医者さんたちがびっくりして、学会で発表したくらいおしゃべりが上手になって、自分の力だけ立ったり、歩いたり、1人でごはんが食べられるようになりました。右手で左かわをマッサージするすがたを見た時や、ぱりおじいちゃんの手はまほうの手だ。とつくづく感心しました。

今ではそのひょいいんをたいいんしてリハビリじゃつてお家へ帰るための練習をがんばっています。私は77歳のおじいちゃんからあさらめない強い心を教わりました。

ありがとうございます。20kgほどやせてしまったおじいちゃんの手は、もう、アニパンじゃないけれど大きってあたたかい手です。

これからも、ずっとおじいちゃんと手をつないで歩きたいです。

森川 末唯



中学年  
年の部

## 最優秀作品賞

審査員から

祖父の「手」を主題にし、祖父が元気なころ、病に倒れたころ、

そして再びがんばっている現在を見事に描いている。つないだ手と手のデザインもよい。

もりかわ まゆ  
**森川 末唯さん(3年)**  
大阪市立南田辺小学校

## 車いすへ

保育園から、6年生までりょしょに過ごしているなんて  
長く使っていたんだなあって思つたよ!! 1年生のころは、  
自分だけちかいうのはいやだなと思っていたけど、今ではみ  
んなも、気にしてないし、私も、気にしてないから、みんな、車いす  
をおしてくれるし、手伝ってくれて、りやめて気持ちはないな。  
て考えていておもったよ! 車いすに乗っていろいろな出来  
事があつたなとも思つたよ。1年生の初めての遠足が楽しか  
たけど、とせん雨がふいてきてびちょびちょになって、車い  
すまでぬれて、次の日、学校に行けなかつたこともあつたな(笑)  
4年生では、おいてもらつてこけたし。でも、さしひ、友達はおほえて  
ないと思うけど。あの時、車いすも自分も何もなくてよか  
たけどね? 6年生では、ブレーキがこわれて、ヒヤッくりしたけど。  
車いすに乗つてなかつたら、友達と出かけたりすることはで  
きないから、私には、なくてはならないと気づいたよ!  
自分も大きくなつているから、車いすはかえていいけど。  
卒業して中学になつても、ちかう友達といつしょに楽しい思い  
出をつくろうね。今までありがとう。  
そして明日からまた、よろしくね!



高学年  
年の部

最優秀作品賞

たけうち みき  
武内 美樹さん(6年)  
京都市立太秦小学校

審査員から



保育園のときから使つている車いすへの愛情が、いきいきとした言葉で綴られている。  
何事にも前向きに取り組む姿勢が文章からうかがえる。



先生へ

いつもおじぎをおしてくれてありがとうございます。  
またわたしは先生のおかげでピアノが大好きです。うまくひけないときたべもの  
ことがおもしろいことでおしゃれてくれます。  
イメージやすくしてくれたりリズムやひき  
方もわかりやすくておもしろいです。ピアノ  
はひとときのきもちがあらわれます。先生に  
はわかつてしまうからこれから音に思いを  
こめてできなえんそうができるようにす  
きなものにふれたりそぞうで手をつけ  
たいです。ピアノをれんしゅうしてもうまくなれてピア  
ノの先生になりたいですそしてピアノが大い  
くなるようにいろいろ考え  
て教えたいです。これが先  
よろしくねがります。  
まなより



低学年の部

## 最優秀作品賞

審査員から

ピアノをかたどった手紙というアイデアがおもしろい。

みのうら まな  
**箕浦 真奈さん(2年)**  
岡山市立浦安小学校

お母さんへ

お母さんと、お父さんがリレーしてもう一年になるね。お父さんと弟のたいじゅと、すとり。しょにりたか、たけど、お母さんは、わたしのために毎日仕事をして、わたしが続けたリーフをおねがいしたスイミングのおくりむかえ、大会のおうえんを、お父さんの分までしてくれて、事、ど、てもうれしいでねはじめは、弟とはなれてさみしくてなりてばかりりりて、こまらせごめんなさい。わたし

がねた後や、気づかなり所でなりていたのを、本当は知ってるよ。お母さんもこみしかったんだね。わたしは、弟やお父さんはいいないけど、おばあちゃん、おじいちゃん、おばちゃんだちがいつもしょにりてくれるから、さみしくなりふ。お母さんが、わたしをお母さんのために、水泳がんばって一番とするから、ずとおうえんしてね。お母さん、りつもがんばってくてありがとう。大きです。

20×20



中学年の部

最優秀作品賞

審査員から

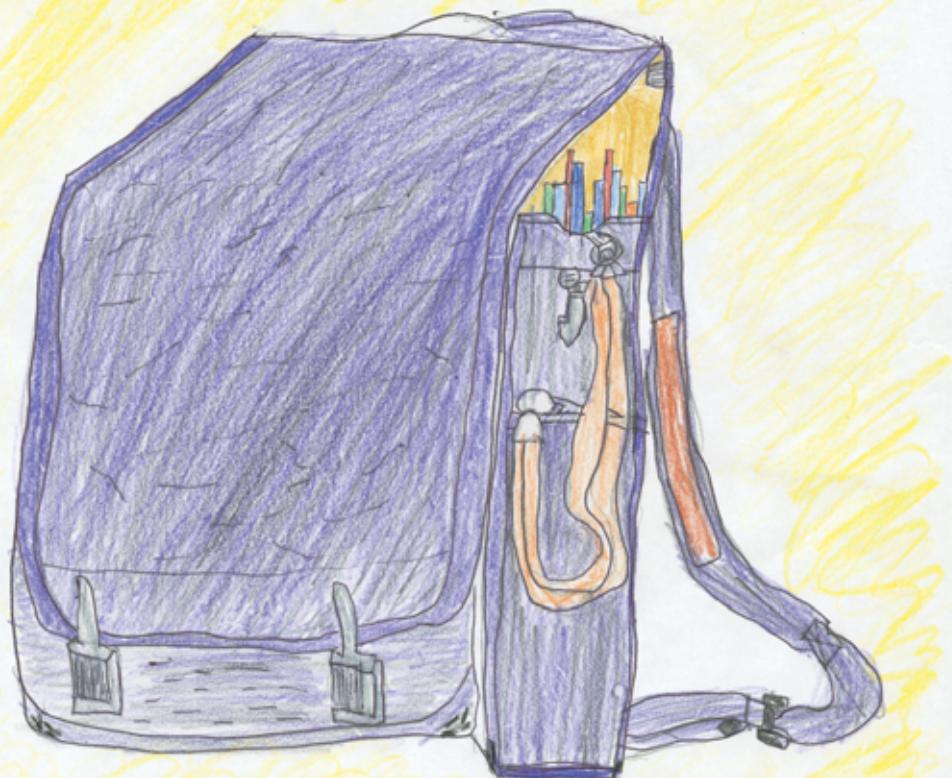


一緒に暮らす母への感謝や思いやりが文面からあふれている。

きむら さあや  
木村 倖彩さん(3年)  
新居浜市立角野小学校

## ランドセルへ

小学1年生のころは、ピカピカだったぼくの友達。  
今は、6年生だから、とても古くなったよ。  
毎日、教科書やノートをパンパンに詰め込んで、  
かっぐと肩がちぎれそうなくらい重いよ。



今まで6年間、約1300日も一緒にだったね。  
ランドセルの角のほつれが学校生活の毎日を  
物語ってくれているよ。  
うれしい時、悲しい時、楽しい時、怒っている時、  
みんな大切な宝物。それが全てつまっているランドセル。  
卒業までのあと半年、がんばって一緒に登校しようね。  
ランドセルは、古くてもいつも輝きを放っているよ。  
ありがとう。



高学年の部

## 最優秀作品賞

おもて たいし  
**表 泰志さん(6年)**  
徳島文理小学校

審査員から

6年間使いづけたランドセルへの手紙。学校生活のパートナーとして  
思い出を共有してきたランドセルへの思いが表現力豊かに綴られている。

ありがとうございました。みやじまよ  
り、くろみの木でつくったキーホルダーケー  
スを貰いました。さうさうひげで「ぼく  
は、とこもつれしかつたです。」  
もうたおれてしまつたけど、ぼくはくる  
みの木にいいたいです。

かくしてくみまさでくれてありがとうございます。  
がくらもくるみの木をずっとわすれ  
な「よ。ぼくもしょうがつこうでびんば  
るね。さいごに、キー・ホルダーたいせつ  
にするね。」

くまもとじんのときにもぼくたちは  
くるみの木へたどりつけました。  
くるみの木はだいぶ大きめで、根元で  
しまったんだから

おうあさくさおしゃれてくれました。

それをきいてぱくぱくなりました。  
ぼくたちがみんなでくるみの木を  
あげになぐれました。みがみのつたら、



低学年の部

## 最優秀作品賞

審査員から

幼稚園生活を見守ってくれたくるみの木への感謝。「熊本地震のときにも、  
ぼくたちはくるみの木とがんばって乗り越えました」という文章が心に響く。

みやじまよ  
宮路 真誉さん(1年)  
鹿児島市立清水小学校



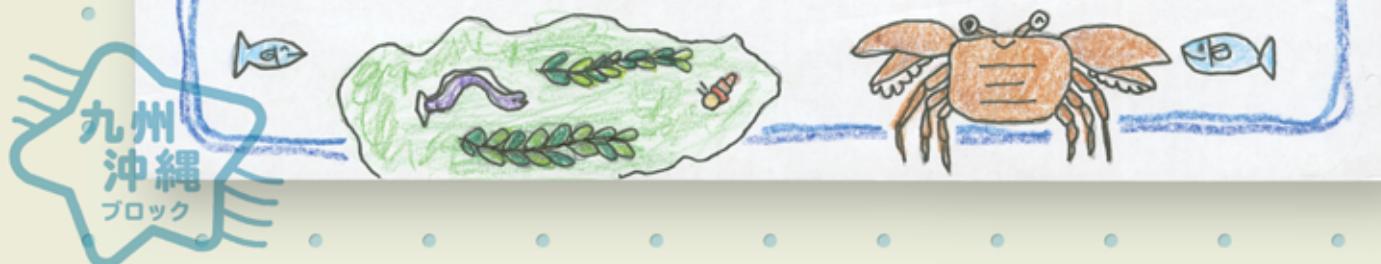
## おじいちゃんへ

夏休み、川につれていってくれてありがとう。いろんな生き物がたくさんとれてぼくはすごくうれしかったです。

川の中にはみをつきさして、足でどうごときあと入れましたね。ぼくは「こんなので本当に生き生物がとれるのかなあ」と思っていたけど、あみをあげたら、大きなカニやザリガニがわしゃわしゃして、「うわあ！」とさけんじゃいました。おじいちゃんが「おお、すごいね。」と言ってくれたので、ぼくはもううれしくなったよ。小さな魚やタニシ、かわいいエビもとれて、バケツの中は川の生き生物のおまつりみたいでした。

でも、うなぎににげられてしまったのはざんねんでしたね。あみの中に入っていたときは、本当にびっくりしました。ぼくは生きている本物のうなぎを見たのははじめてだったからです。によろによろしていくかわいかったです。でも、あみからバケツの中にいれようとしたらぬるんとにげちゃったね。「あああ」と思ったけど、来年の夏、またおじいちゃんといっしょにつかまえにいきたいな。きっと大きくなるよね。そしたら食べられるかな。ぼくは今からわくわくします。おじいちゃんまた2人で川に行きましょうね。

りょうすけより



九州  
沖縄  
ブロック

中学年  
年の部

最優秀作品賞

さげど りょうすけ  
下戸 良佑さん(3年)  
湧水町立轟小学校

審査員から 祖父との思い出がはつらつとした文章とイラストで表現されている。  
「バケツの中は川の生き生物のおまつりみたい」という表現がすばらしい。

## ぼくのお父さん

六年 藤井 大陽

ぼくは、最近お父さんが好きではありませんでした。が父全然、空の仕事をしています。建物を建てる時の大変な仕事を。外仕事が多いとでも思っても、疲れているはれませんがいつも寂びほんの少し寂しい。これとお父さんは、ぼくは、「お父さんは家のニン音も少しはりに、文句ばかり言うな」

こいつを見て、あした。でも、万間、夏休みの日、妹とお父さんの仕事についてきました。お父さんは、家とは別人ひとづけで寝てばかりのお父さんへが知らなかったのですが、重い木材や道具を運んでおりとても大変で動いていました。かっこいいお父さんを見た瞬間からお父さんの肩が下がりました。お父さんと聞いたら、「もう何十年も木や道具を左肩でかかえて、右だけ下がってしまったんだよ」と言っていました。甲斐、汗をかきながら、奥へと向ひました。お父さんは、スースーと肩で会社に行きました。お父さんが「こと思ってたけど、汗かいぱり」と、また黒になってしまった。

張て、うつくのお父さんもかっこいいだと初めて思いました。世の中には、色々な仕事があります。でも、その一つが誰かのために、たまり社会のためにになるのだと思いまして、お父さんのように一生じり仕事も誰かじゃないなりたらないと恩がます。

お父さんいつもお父さんの右肩が下がっているのに、よく達家族のために一生は命仕事をしてくれるの。

お父さんいつもお父さんの右肩が下がっているのに、よく達家族を支えてきたとお父さんへ思いました。

これからも決してお父さんへ思いました。でも、体は気をつけ、ケガをしないようにしてくから、お父さんは、みんなお父さんとほこりに思いました。これからもかくはしてくから、



## 最優秀作品賞

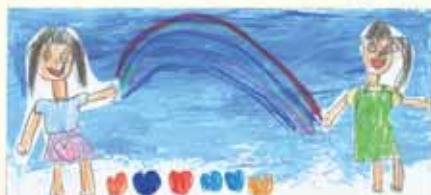
ふじい だいき  
藤井 大陽さん(6年)  
鹿島市立明倫小学校

高学年の部

審査員から

書き出しが非常に印象的な作品。大工として一生懸命働く父を見たときの尊敬や感謝の気持ちが、具体的なエピソードも交えとてもよく描かれている。

# 審査員特別賞 北海道・東北ブロック



そのとき「さん」いつも、うれしいものをうなごさないで、おもいがくどう。なつやみ、おひあんじ、おのれじ、はじめてひとりで、おでしきをかいました。レジ、「かんじん」と、よきはい、「人のじんはんぐ」のうがくをやりました。そのときえのきと「さん」に、「こころ」「ひとり」「かのえいわい」と、やさしいこと、うれしかったから、ほんとうにやさしくえまじ。うちに、えん、たら、おひあんじ、「ひとり」「かのう」がありから、よくいわれて、とてもうれしかったです。

それからおみせて「えのきと」「さん」と、おはなしをきどり、「はるか」「うきうきした」「すもしり」「なりす」「わんしも」「えきき」「さんせき」「みんな」「けんそく」をわけて、わけられるよつに、かんぱります。

そのとき「さん」、ありがとうございます。

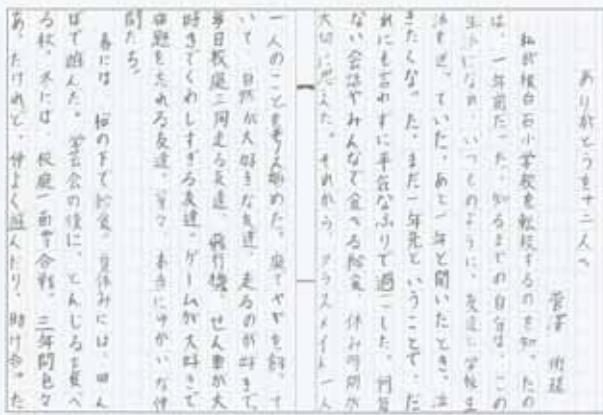
①



相田由美子



②

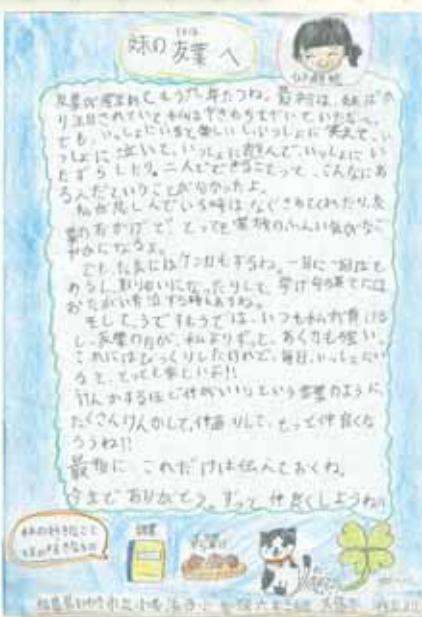


ありやま たつみ

菅原 由達



③



④

① 本藏 暖香さん(1年)  
聖ドミニコ学院小学校

② 菅澤 例瑛さん(4年)  
東松島市立宮野森小学校

③ 菊池 雪乃さん(5年)  
白河市立みさか小学校

④ 及川 雅明さん(5年)  
登米市立佐沼小学校

⑤ 久保木 麻友さん(6年)  
いわき市立小名浜西小学校

# 審査員特別賞 関東1 ブロック

はあばりいつもありがとう  
おねがいします ああまのすけ  
はあばり、げつようがともくどうぎにきて  
来てありますかどう。おおちゃんが、まだりて  
とでますかおひんとかり、おおつかひに  
てくれる人ですか。

はいはい、おおいおおいながち、かまんする  
こしもおあいどりおおいちゃんとよかって  
くわもうんだ。まおちゃんがうまれるとキ  
はあばりおおうちに、なんにも本かたまりで

むきのしがったよ。じいじのくまで、はあ  
ばどうらいながちようちえんいい。たり、は  
あばのあいんとうせたかりでをたのほぐ  
だけだがりぬ。

まおちゃんがお出でくら、ても、ぼくのう  
りにあえてきてね。ぼくがモ、とおきく  
なり。こどものはぼくがばあばのわらうの  
おでつたにいってあげるからね。



① 北尾 真心介さん(1年)  
横浜市立義務教育学校 霧が丘学園小学校

④ 山本 知佳さん(5年)  
横浜市立 川和東小学校

② 古賀 優之さん(3年)  
平塚市立なでしこ小学校

⑤ 岡崎 咲里さん(6年)  
相模原市立谷口台小学校



3年1組ごまたき



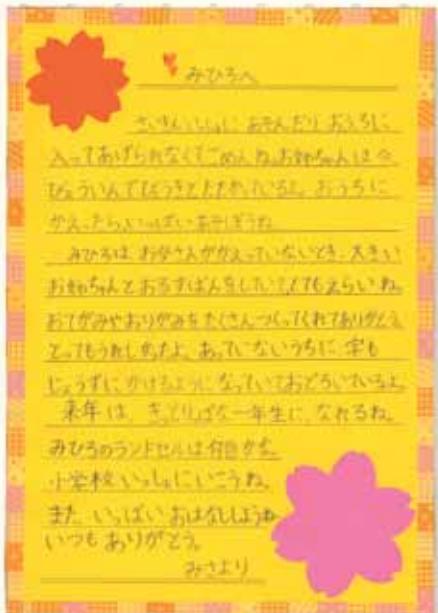
③



⑤

③ 小木 結衣花さん(3年)  
相模原市立中央小学校

## 審査員特別賞 関東2ブロック



卷之三

へんじょしょく おひでりおひでり  
入一トあいだれなくてめぐらすかわんはな  
まくわんてはなうたすかわる。おうちに  
かえ、うとい、おひでりおひでり

みひるは おひでりがかえてないで、入一ト  
おひでりとおひでりをしめておひでり  
おひでりがみやおりやまちをたべんづれおひでり  
とつもくしめたよ。あてないうちに牢も  
じゅづにかけられ、坐りておどろいていた  
来年は、さとりばく一年生になれるね  
みひるのランドセルは有りがた  
小学校へいしにいこうね。  
また、いはいおはいほん  
いつもありがとう。

三



世界中の作家さんたちへ  
私は本を読むのが大好きです。  
本の中にはたくさんの物語があります  
ハラハラするもの、ドキドキするもの、ワクワクするもの  
集中して丁寧で読みても、電車の揺るぎで  
読めてしまふくらい楽しく読んでしま  
想いながらのさわやかなもの、ルガス  
ふらふらのまぶたと自分でアピールしていく



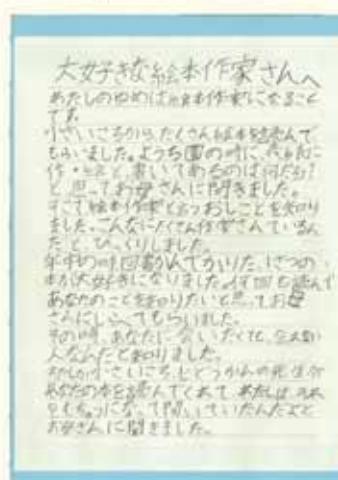
① 山崎 美空さん(2年)  
小鹿野町立小鹿野小学校

② 中村 心優さん(3年)  
千葉市立打瀬小学校

③ 岡田 紘依さん(4年)  
江戸川学園取手小学校

④ 村上 穂華さん(5年)  
川越市立上戸小学校

⑤ 長谷川 沙有美さん(5年)  
浦安市立日の出小学校



いつも買つてあるたけいん手毬用  
巻いていたとき、16歳のときに生田に  
いました。昔、買ったかたです。  
こつたら、みんなに「かわいく  
なる本か」巻いてるのかな。それが写真。そ  
うつまではまだ珍らしかった。今でも珍らしく  
なくなりながら、今でも、今でもできることを  
かんばろうと思って、一歩一歩進んで  
歩みを重ねました。それを至今いじめ  
なれます。  
かねて、おなじみのつるや本店で見  
たりました。  
巻いてあるから、まだ本を手書きで手渡す。  
手渡しゆめを育んでくれた  
かわいくいひろしまん  
ホクにありたとこういました。  
又田川で見つけたとき。  
山口県山口市



11



去年の12月にペーパーPへ行った時、ハービーに初めて会ったよ。なくごヒートのヒューローと同じで、ハービーは、一番元気で一番に私の前に来てくれたよ。でも、ハービーをもう一度見たいなあとは、お前は、お風呂なんかが好きでいいんだよ。なぜかのように、という思いをこめて、私がこういってお風呂にしたんだよ。

そんな12月の終わりに、お父さんがお風呂に入れたとしてしまって、みんな心配で丁度我が家が一人娘、丁度毎日たまにさやかだったために、さやかにじつはいたよ。でもハービーは水気がないから、ハービーは、朝風がけられた顔を見て、嬉しいというハービーを見ると、なんだかほんとした気持ちになれたよ。

そんなお母さんと、ハービーは、自分の名前を覚えるようになったよ。

あの日は、家を出かけたが、家を出た後になって、手足に当たったよ。幸亏のほんとに元気にしてく



三

## 審査員特別賞 中部・東海ブロック

わたしのえんびつさんへ  
わたしのえんびつさん、じやえを書い  
てくれて、ありがとうございます。  
えんびつさんのおかいづけで、じやえを  
書けよう学校へ行くとき、また日えんびつ  
をけずりとて、いますえんびつをけずり  
いるところへ、しまくえんびつ二人組日  
がんばってね」と思います。▲玉置和歌

わたしのえんぴつさん、じやえを書い  
てくれて、ありがとう。  
えんぴつさんのおかげで、じやえを  
書けりよ学校へ行くとき、またえんぴ  
つけますと、いつもえんぴつをかけ  
いると、うわわしまは「えんぴつが男の子  
かんぱりね」と思います。

はじめて学校にきたときや  
えをかいてじょうすにかけたとき  
手のえんじつといしょなこったから  
です。今、さくらはえんびつを  
おがんにこねましたからおも  
がいてくまねこしましたえんびつのお  
とがでさえんびつのおもちゃは  
みんなにみててもらひたいです

中学生にうなづかせ、ペーパークラフトが手に入るのは、おもに日本で販売している会社による。



主にあらわんへ

この相次ぐに重なつたのを聞いておひがう。や。と今年はじめてできたつめの小仏堂は石にあちんはうのぼしを行なうと思つて、お寺をお参さんへと聞いたよ。でもわざいじめうめ。スカフランとかがいでいたからシロ

「ア前特にマキスくれてうれしかったよ。  
うめをあら、いろいろとよく見ると、大きい  
のとはちがい、小さなやや大きいもの、ち  
ごと長い長いものもある。いろいろな形があ  
る。」

おもしろいと思ひよ。お婆さんとお兄ちゃんといっしょにわらわらと歌うて踊るの、リメイクを作り、てんざん水元さんまでこの人のふるさとではほんのりすばやくやさしいおじいさんたは。ねはまちゃんのわらわらで今年の夏はうめのやさしいおじいさんつづきましたよ。

のままであらうね。おはあちくこれかどもい  
んこうてつめを作りついでね。



# むつみ園の舌さん

北村 EAS



① 松本 桜耶さん(2年)  
富士河口湖町立船津小学校

2 青木 美織さん(3年)  
岐阜市立長良東小学校

③ 戸高 龍一さん(3年)  
富山市立大庄小学校

④ 北村 心和さん(4年)  
入善町立上郷小学校

⑤ 福島 煌陽さん(6年)  
魚津市立本江小学校

# 審査員特別賞 関西ブロック

ヒヨコのピヨちゃんに歌へ

入ったよ。またあい  
たよ。5月8日に氣に  
しまつてないなくな  
ったね。どうしたの?  
どうでなくとも、カ  
ラスにいじめられ  
たのさき。おこにな  
くなつてかわしか  
たよ。アマタロニハト

みつけたからヒヨ  
人さんのことお母さん  
もお父さんもいつも  
うれしかったんだよ  
わたしの家のにわ  
に来て、たまー  
う生んでくれたりが  
どうをうれしかった  
が生まれるお母さん  
んなつまろんでたの

てもヒヨちゃんがい  
なくなつてよーはか  
うつかずくんだよ  
かわいいよ。ひといは  
いよくなつてから音  
本でヒヨドリのこと  
でたらほんとある  
よふらよふらえだ  
ヒヨーわかるんだも  
ど入りりめ見るの?

1

わたしのゆめにもヒヨ  
ちゃんたちが「アキラ  
か」といふ。あいたよ  
なをニースかうきて  
下ねで、ヨヒヨ、  
アキラきかれて  
あのうじうはヒヨ  
ひんできたのてすた  
やはははしてとう  
に作、いたわ。

3月8日がんばって  
楽しめたよありかで  
ヒヨちゃんとしてかま  
くわれて、アキラされ  
たよしすます。ヒヨー  
にあいにきてね。たが



3



2

おばあちゃんへ  
いつもおいしくて  
つくってくれてありがとう  
おばあちゃんの  
つくしとう、やなわやセマンタマラ「あうり、それはけだくの  
やれかが大きくてでもどうもろしだけがくばくはいかせてたべれ  
なかつよ。つきはせ、たいたべれるようになるよ♪  
まい日、あつい日もさむい日もおじとややさい、いっしょにんめい  
そむてくれてありがとう。たまにしかお手つなげできないけど  
行かぬ時はいいおあたいするね。こしやがらねがいたい時は、  
うりり休んでね。これからもがんばにまづけておいでさてね!」



5



1 大恵 貴子さん(2年)  
西宮市立南甲子園小学校

2 松岡 琥太さん(2年)  
姫路市立手柄小学校

3 谷井 千紗さん(4年)  
甲賀市立信楽小学校

4 小嶋 彩月さん(5年)  
守山市立小津小学校

5 折居 みほさん(6年)  
紀の川市立池田小学校

**審査員特別賞** 中国・四国ブロック



まうもんせんごしのみなさんへ

わたしのねいちゃんのために毎日見にきて  
くれてありがとうございます。しんどくておこしたり調子  
がいいでやさしくしてくれたりいいながしい  
おじいちゃん。入院中は、学校があるから  
できなくておじいちゃんに会えず、さみし  
がたですすきなおじいちゃんとの時間も  
いっぱい来て下されたのはほつもんがんこ  
さんたちのおかげです。  
ほつもんがんこしたちは おじいちゃんより  
かっこてる元気なからうように いいとくげんね  
マークや傳のかんづをしてくれました。  
おじいちゃんの調子がいい時に会うまでおね  
もいてくれておじいちゃんの顔がやわらかく  
なっていくのがうれしくて見ています。  
おはあちゃんておじいちゃんだけだと何ん  
がいいばいで大へんすきだ。たけじ

2



1 浜田 左近さん(1年)  
宇和島市立吉田小学校

④ 箕浦 恵史さん(5年)  
岡山市立浦安小学校

② 塩田 菜子さん(3年)  
高松市立牟礼北小学校

5 河田 真由さん(6年)  
丸亀市立城西小学校

③ 大木 希空さん(3年)  
今治市立波止浜小学校

さん(6年)  
学校

が大きすぎた。天井。床などは、床などは  
いたどきがれたりに、机にはおきて  
いる腰掛(こし掛け)の椅子(いす)の上に、  
いたる。腰に掛けてはせん。  
美國でもやべりにヨーロッパもあわてて  
わざと腰掛(こし掛け)してゐる。  
おじ様(おじさま)へとおひがどう。

第1版の本

5

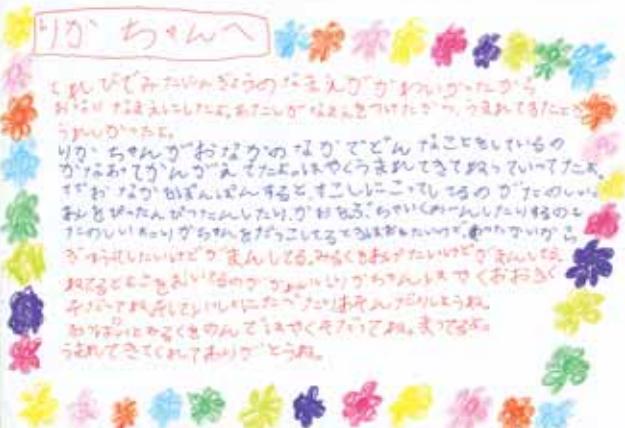
# 審査員特別賞 九州・沖縄ブロック



1



3



2



4



5

1 山中 優輝さん(1年)  
佐世保市立大野小学校

2 人見 利音さん(1年)  
鳥栖市立弥生が丘小学校

3 溝江 桃果さん(3年)  
鹿島市立古枝小学校

4 川崎 瑛太さん(4年)  
鹿児島市立星峯西小学校

5 山崎 真愛奈さん(5年)  
北九州市立塔野小学校

あおもりけん なんぶちょうりつ  
**青森県 南部町立**  
ふくしおうがっこ  
**福田小学校**

校長先生のコメント

ほんこく おもて こころ あざ  
本校では「やさしく思ひやる子」を目指し、こどもたちが  
たが かんしゃ ここら いせき さ  
互いに感謝する心の育成のために「ありがとうの木」と  
いう取り組みをしています。そんな感謝の気持ちを学校  
の外の身近な人へも向けてほしいと思い、以前よりこの  
コンテストを活用させてもらっていました。今回の受賞  
はこどもたちにとっても励みであり、引き続きやさしさ  
にあふれる学校づくりに励んでいきたいと思います。

北海道  
東北  
ブロック

とうきょうと あだちくりつ  
**東京都 足立区立**  
やよいしょうがっこ  
**弥生小学校**

校長先生のコメント

ほんこく おもて こころ あざ  
本校では相手より先に挨拶する「挨拶名人」を目指す  
じどう おひづめいじん おもて あざ  
しておなり、40%の児童が「挨拶名人」を達成しています。  
こころ おひづめいじん おもて あざ  
今回のコンテストでは、175名の児童が代表として  
「ありがとう名人」となり、受賞を牽引してくれました。  
めいじん ひら あざ  
さらに名人を広げていきます。

関東  
1  
ブロック

さいたまけん あげおしりつ  
**埼玉県 上尾市立**  
はらいちしょうがっこ  
**原市小学校**

校長先生のコメント

こどもたちが綴った「ありがとうの手紙」には家族や  
ともだち おもて こころ あざ  
友達はもちろん、ベットや持ち物にまでありがとうの  
ことば なま さかい お  
言葉が並んでいました。この機会があったからこそ目を  
むかへつけ、それから こころ ことば おもて  
向け緩ることのできた素直な心の言葉だったと思いま  
ごんじょう がっこ ひら あざ  
す。個人の賞ではなく、学校が受賞したことがなにより  
うれしいことです。こどもたちの素直な心を開く機会  
かんけいしょん みなさま かんしゃく あ  
をいただいた関係諸氏の皆様に感謝申し上げます。

関東  
2  
ブロック

あいちけん へきなんしりつ  
**愛知県 碧南市立**  
にしばたしょうがっこ  
**西端小学校**

校長先生のコメント

ほんこく おもて こころ あざ  
本校は「笑顔いっぱい 西端小学校」を合言葉に明るい  
あいさつ がっこう おもて あざ  
挨拶がいっぱいの学校、ありがとうの気持ちをもち、思  
こころ おもて あざ  
いやりの心がいっぱいの学校を目指しています。今回の  
じゅくしょく おもて おもて こころ あざ  
受賞を励みに、「ありがとう」と言える西っ子、「ありが  
とう」と言われる西っ子がさらに増え、笑顔がいっぱい  
がっこ おもて  
の学校にしたいと思います。

中部  
東海  
ブロック

あおさかふ あおさかしりつ  
**大阪府 大阪市立**  
せきめいがしょうがっこ  
**関目東小学校**

校長先生のコメント

おもて びっこう おもて あざ  
この度は学校・団体賞受賞、誠にありがとうございます  
ほんこく おもて あざ  
ます。本校は「道徳教育」に重きを置いており、こ  
でくわく おもて あざ  
の手紙を書くことで、一層児童の意識も深まったと  
おもて おもて あざ  
思っております。私も子どもたちからの学びに  
「ありがとう！」であります。

関西  
ブロック

とくしまけん  
**徳島県**  
とくしまぶんりしょうがっこ  
**徳島文理小学校**

校長先生のコメント

ひと おもて さしあわせ おもて あざ  
人が何気なく生活していることが多いが、実はいろいろ  
ひと おもて あざ  
な人・モノ・コトのお陰であります。そのことに気づき、  
かんしゃ こころ おもて あざ  
「ありがとう」という感謝の心をもつ機会が得られ、名誉  
じゅくしょく おもて おもて こころ あざ  
ある賞を授与していただき、感謝いたします。学校中に、  
おもて おもて こころ あざ  
この心を広げてまいります。

中国  
四国  
ブロック

くまもとけん くまもとしりつ  
**熊本県 熊本市立**  
すぎかみしおうがっこ  
**杉上小学校**

校長先生のコメント

さくねん おもて うづ おもて あざ  
昨年に引き続き、「ありがとうの手紙コンテスト」で学校・  
だいたいしょく こころ かんげき すぎかみしおうがっこ  
団体賞をいただき、心から感激しております。杉上小学校  
こころ おもて がっこ おもて あざ  
は『『ありがとう』の声が響く学校づくり』を目標に掲げ、  
かんしゃ ほづけ おもて あざ  
教師、こども、保護者をつなぐ教育を目指し、日々の教  
いきつうじゅく おもて おもて こころ あざ  
育活動を行っております。この受賞を糧に、今後とも  
おもて おもて あざ  
さらなる高みを目指して日々前進していきます。  
ほんとう 本当にありがとうございました。

九州  
沖縄  
ブロック

# 学校・団体賞

応募していただいた全1,369校・団体から  
選ばれた7校・団体です。受賞した学校から  
校長先生のコメントをいただきました。

## ファミリーマート 夢の掛け橋募金

1993年にコンビニエンスストアとして初めて店頭に募金箱を設置。2006年からは、世界のこどもたちと地球の未来のために活動を行うNPO/N.G.O.に寄付を行い、「夢の掛け橋募金」として各地で次世代育成プログラムの提供やこども支援事業に取り組んでいます。

### 寄付先

- 公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
- 特定非営利活動法人 国連WFP協会
- 公益社団法人 国土緑化推進機構
- TOMODACHIイニシアチブ

# ファミリーマートは「ありがとうの手紙コンテスト」を はじめとして地域社会とともに次世代育成に取り組みます!

## 夢の課外授業 by ファミリーマート夢の掛け橋募金

震災の影響を受けたこどもたちに「夢」を持つことの大切さを、“心”と“体”的両面から学んでほしいとの思いから、「ファミリーマート夢の掛け橋募金」を活用し、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンと「夢の課外授業」を協働して実施しています。水内 猛さんが講師となり、児童とみんなでボールを使ったトレーニングや「夢」を叶えるためのヒントを学びました。



## グローバルこども募金・ グローバル防災(災害リスク軽減)教育

ファミリーマートが出店している国・地域のこどもたちを災害から守ることを目的にした「災害リスク軽減教育」を2013年度より国際NGOセーブ・ザ・チルドレン・ジャパン(SCJ)と協働で取り組んでいます。この活動ではこどもたちの防災意識や災害リスクへの適応能力を向上させることを目的に、各国のニーズに合わせた事業を行っています。



## 森の教室

次世代を担うこどもたちに、日本人が森林と深く関わりながら生活をしてきたことや森林がもつさまざまな役割・大切なことを伝え教える「森の教室」。ファミリーマートの環境マスコット・エコロンと一緒に森のお話や体操を交えながら楽しく学ぶプログラムです。公益社団法人 国土緑化推進機構とともに全国の幼稚園・保育園を巡回し、今年5月には参加園児が1万5千人を超えるました。このプログラムでは、こどもたちがどんぐりを植え、園で大切に育てた後に植林を実施します。この活動をきっかけに、森を守り、育てる活動が各地に広がっています。



## ファミマものづくりアカデミー

生徒たちが地元の食材を生かした商品を開発し、地域の特産品として販売する「ファミマものづくりアカデミー」。企画立案や商品開発に携わり、食材を通じて地元愛を育むとともに、商品開発のプロセスを体験します。和歌山大学教育学部附属小学校のこどもたちは、和歌山県が育てあげたご当地スイーツ「わかやまポンチ」を普及させる「わかやまポンチプロジェクト」に2010年6月から取り組んでいます。コンビニスイーツとして「わかやまポンチ」を企画、また、こどもたち自身が「こども店長」となり、商品化された「わかやまポンチ」を販売する仕事も体験します。



## 出前授業



社員が小・中・高等学校へ出向き、それぞれの職能を活かして「ビジネスモデル」や「環境への取り組み」について講義を行う「出前授業」を実施しています。総合的な学習での「課題解決授業」、「販売接客授業」など、学校からの要請にもとづいて実施しています。

## ベルマーク運動への参加

2008年4月よりベルマーク運動に協賛し、全国で発売しているおむすび全品にベルマークを付けて販売しています。また、店頭のおむすび売り場に回収BOXを設置して回収にも取り組んでいます。店頭、本社、食品工場に寄せられたベルマークは被災地支援として東北や熊本の小学校にお届けしています。



## ファミリーマート ありがとうの手紙(てがみ)コンテスト

2009年にスタートした「ファミリーマートありがとうの手紙コンテスト」には、これまで延べ288,162通の「ありがとう」が寄せられました。本コンテストの受賞作品5作品が2社の道徳の教科書に掲載されるなど、このコンテストを通じて多くの方々に「ありがとう」が伝えられ、広がっています。



## こども店長

2009年より、コンビニエンストアのお仕事体験にチャレンジする「こども店長」を各店頭で実施しています。この体験では、ファミリーマートのユニフォームに身を包んだかわいい「こども店長」が、商品の並べ方やレジでのお客さま対応などをスタッフから教わり、実際のお店で仕事を体験します。参加したこどもたちからは「すこし緊張したけれど、たくさん買ってもらえてすごく楽しかった!」、保護者の方からは「働くことの楽しさと大変さをしっかり学んでもらえた」と好評をいただいています。



## セーフティステーション



地域社会の安全・安心を提供する拠点として、こどもたちを見守るお手伝いをしています。

株式会社ファミリーマート  
<http://www.family.co.jp>

ファミマ ありがとう

検索

